

第 2 次札幌市図書館ビジョン（案）修正箇所について

1) 取組項目の重点項目は何か（重点項目 = 理念実現に向けて力を入れる項目）分かりやすく、使いやすい情報提供（レファレンスサービスの充実と利用促進）基本方針 1 施策の方向性 2電子書籍への対応 基本方針 1 施策の方向性 3ユニバーサル化の推進 基本方針 2 施策の方向性 2市民との協働（ボランティア団体等との連携） 基本方針 3 施策の方向性 2

2) ビジョン実施の 10 年後の姿を表せないか、また情熱的な思いを表現できないか。

- ・基本理念で示す。

- ・「読書の効用・図書館の現状」「社会の変化」「図書館のあり方」を盛り込み、図書館をこうしたいという思いを記載。

3) 「成長する図書館」をうまく見せて欲しい。

- ・基本方針 3 の前文で「成長する」とはどういうことかを前段で示す。

- ・前段で「成長する」の意味することを記載。

市民～学習や活動がより盛んになって 成長する

図書館～提供するサービスの質がより高くなって 成長する

4) システムのネットワーク化により、どこの館でも本を借りられるのはいいことだが、各館の蔵書構成の特色も必要。

- ・【資料 3】（基本方針 1 - 施策の方向性 1）の「郷土・行政資料の積極的な収集」において、地区図書館でも、地域の歴史や文化に関する資料を積極的に収集する旨を記載。

5) 若者や高齢者などの世代を意識した施策や表現はないのか。

- ・高齢者は、【資料 4】（基本方針 2 施策の方向性 2）の「ユニバーサル化の推進」「高齢者や障がいのある方へのサービスの充実」など施策はある。

- ・若者は、【資料 3】（基本方針 1 施策の方向性 3）の「電子書籍貸出サービスの推進」で、若者の図書館利用の促進が図られる旨、若者を意識した表現を追加。

6) 「電子サービス」と「非来館型のサービス」のつながりをもう少し盛り込むべき。

- ・【資料 3】（基本方針 1 施策の方向性 3）の「電子書籍貸出サービスの推進」で、普段図書館に来館できない方の利用を促進する（非来館型のサービス）旨の記載。

7) ボランティアの活用をより充実

- ・【資料 5】（基本方針 3 施策の方向性 2）を「市民との協働」とし、内容を充実させたほか、取組項目の「ボランティアの活躍の場」の内容を、より丁寧に記載。